

渡島西部四町議会議員 (松前町、福島町、知内町、木古内町) 連絡協議会視察研修

この視察研修は毎年実施されており、今年は当町から3名の議員が参加し、総勢16名の議員により研修を行いました。

今年度は、栗山町、奈井江町を視察し、栗山町では、「地方議会運営の活性化について」と題し、議会改革への取り組み状況について研修を行いました。奈井江町では、「広域連携について」と題し空知中部連合自治研究会について研修を行い、ますます厳しい財政状況にある当町での、今後の議員活動に大変参考となった視察研修でした。

栗山町

・議会改革

地方分権一括法（平成12年4月1日施行）の施行により、これまで議会の審議の対象とならなかつた機関委任事務制度の廃止により地方議会の役割がさらに重くなったことにより、機関対立主義に基づき、議会は町長を始め執行機関をチェックし、全員野党の立場にあることを再確認することが必要と考え、インター

ネットによる議会のライブ中継・情報公開・議会広報等の透明性の確保 今後の合併問題の議論は財政と考え、中長期財政問題等特別委員会を設置し、議会の力量をつける 常任委員会所管事務調査の充実 町民の目線で行動する議会に変化し、監視型議会からの脱皮 政務調査費の導入 議会報告会等を実施している。 参加した議員からは情報公開条例の内容や、議会報告会などについて質問がでていました。



栗山町で「議会改革」の説明を受ける

奈井江町

・広域連携

歌志内市、上砂川町、浦臼町、奈井江町の4市町は相互の連携協力体制を構築し、行財政運営の効率化、地方分権、権限委譲等の自治体運営に関する課題の解決方法を研究するため研究会を平成16年11月に設立した。研究会には、各市町長からの指示のもと広域連携に向けた調査・研究を進め

るため各市町の助役及び課長で構成する幹事会を設置し、さらに幹事会で実務的な検討を進めるため、各市町村の実務担当者で構成するワーキンググループにより検討を行い、平成17年10月に中間報告を行い、新たに広域連携 協力が可能な項目について具体的協議を進めている。 参加した議員からは、研究会の問題部分や議会への報告、公共料金の整合性などについて質問が出ていました。



奈井江町で「広域連携」の説明を受ける